



# 天文資料

2021年 7月号

令和3年度 第4号 (7月号)

令和3年6月26日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



## <惑星の接近ショーを観察しよう！>

日の入りが遅く、なかなか夜にならない季節ですが、日が暮れると夏の**大三角**を形作る星々など、夏の星々が空に広がるようになってきました。

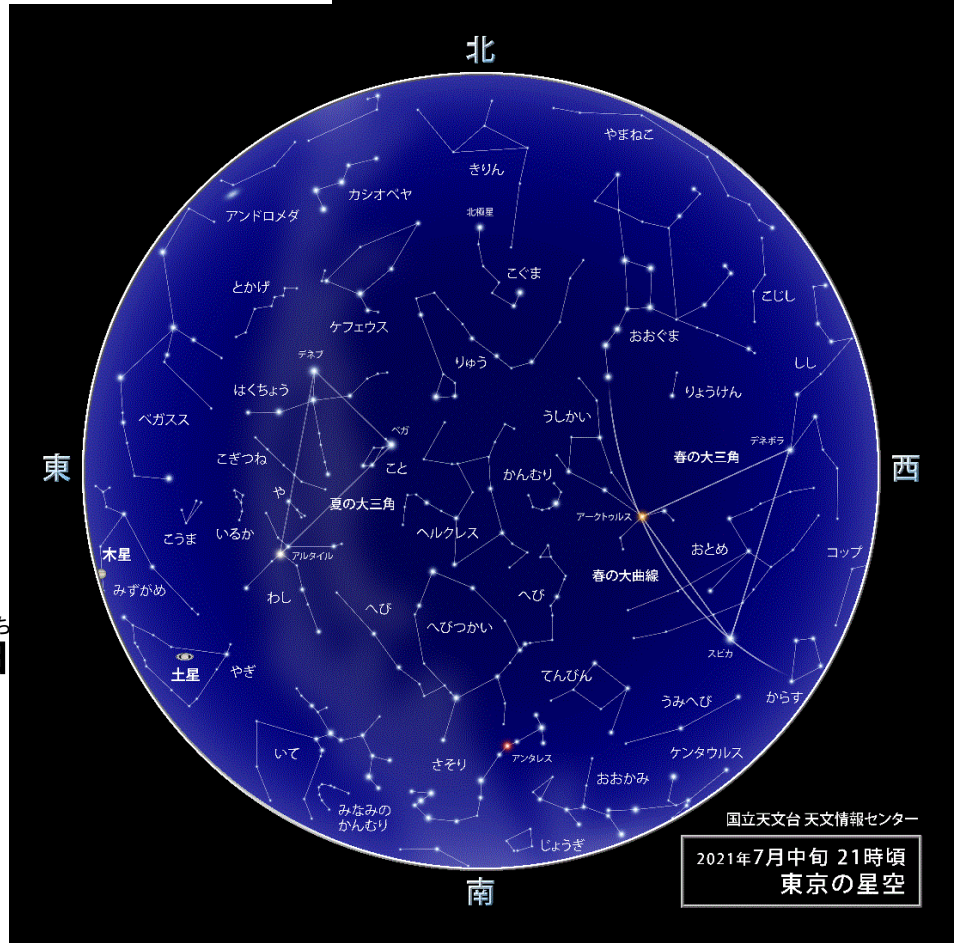
日の入り後間もない西の低空には、金星が明るく輝いています。

近くには火星もあり、7月12～14日頃にこの2つの星が接近します。

12日には細い月も接近します。

また宵から深夜にかけては、土

星と木星が空で見やすくなります。24日夜から27日未明にかけては、月が土星と木星に相次いで接近していく様子を観察することができます。



国立天文台 天文情報センター

2021年7月中旬 21時頃  
東京の星空

①

- 2日 (金) 半夏生 (太陽黄経100度)・下弦
- 6日 (火) 地球が遠日点通過
- 7日 (水) 小暑 (太陽黄経105度)
- 10日 (土) 新月 ・17日 (土) 上弦
- 19日 (月) 土用の入り (太陽黄経117度)
- 22日 (木) 海の日・大暑 (太陽黄経120度) ・24日 (土) 満月 ・31日 (土) 下弦



※8月の天体観望会のお知らせ 8月7日(土)、8月14日(土)19:30～

電話予約制(23-1517) 定員30名 7月24日(土)9:00から受付開始

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

観覧料：小中学生150円、高校生以上320円